

NICE

Numazu association for International Communications & Exchanges

—Vol.30—

発行日 1998年11月30日
発行者 NICE沼津国際交流協会
(企画広報部会)
所在地 沼津市御幸町16番1号
(事務局) 沼津市役所市民生活課国際交流室内
☎0559-34-2529



周岳陽市長（右）と握手する斎藤沼津市長（左）
（左端は、山本沼津市議会議長）

両市長の固い握手！
あす
21世紀への友情を誓う



岳陽市新庁舎

沼津市公式訪岳団・沼津市民訪岳団 友好都市中国岳陽市を訪問

齋藤衛沼津市長及び山本一喜市議会議長をはじめとする沼津市公式訪岳団7名と、道前聰子副会長を団長とする沼津市民訪岳団25名が10月10日友好都市の中国湖南省岳陽市を訪問しました。

公式訪岳団日程

- 10/10 沼津→名古屋→上海→長沙→岳陽
- 10/11 岳陽市長表敬訪問
第八中学校にて友好会館起工式
経済開発区視察
党書記表敬訪問
歓迎会
- 10/12 岳陽市内視察
(君山・岳陽楼・岳陽大学・中日友好園)
- 10/13 岳陽→長沙→上海
- 10/14 上海→成田→沼津



▲岳陽市のシンボル「岳陽楼」の前で
公式・市民訪岳団全員集合



▲第八中学校吹奏楽にて熱烈出迎え

市民訪岳団日程

- 10/10～10/12
公式訪岳団と同一日程
- 10/13 岳陽市民の家庭を訪問 (昼食会)
岳陽→常德
- 10/14 張家界 (世界遺産)
- 10/15 張家界
- 10/16 張家界→長沙
- 10/17 湖南省博物館
長沙→上海
- 10/18 上海→成田→沼津



▲第八中学校にて友好会館起工式



◀歓送会で挨拶する道前市民訪岳団長

▶子ども達の踊り



市民訪問団は今回初めての企画として、一般家庭を訪問しグループごとに昼食を共にして、交流を深めることができました。

TEA TIME

帰国報告



～～頭を空にして、好極了!!～～

—— 岳陽部会 日野原 三郎

去る10月10日より友好都市岳陽市を親善訪問しました。斎藤市長様以下7名の公式訪岳団と、道前副会長を団長とする25名の市民訪岳団で友好親善を深めて参りました。終始、文字通りの熱烈歓迎を受け、初めて訪問された方は少々とまどった方もいた模様です。中国語は全く話せない小生ですが訪問する度に市民の温かみを感じ知人を増やしております。

さて、3年前の訪岳と比較しながら雑感として述べさせていただきます。



▲朝もやの張家界

活力ある街岳陽

市街地50万都市として発展しつづけている街岳陽市内では新しいホテルが林立しはじめ、工場誘致も進み、道路整備も急ピッチで進んでおります。近代設備が整ったホテル、そしてホテル内のカラオケルーム（少々上流階級の遊びですが）から聞こえてくる賑やかさ。道路建設は一日三交替、24時間の稼働です。建設公害・安全・品質管理はさておき、この街の象徴的な一面を感じました。

一般市民の表情はというと、夜遅くまで屋台で笑顔で飲み食いし（小生も夜遅くまでウロウロしていたことの証明か）、そんな所にも活力を感じました。



▲天空にそびえ立つ奇山（張家界・天子山）

市庁舎は… その前に表紙の写真を見て下さい… 沼津では考えられない広大な敷地に豪華な市庁舎が建設されていました。

この夏の水害

日本も同様でしたが、長江の増水で洞庭湖をかかえる岳陽は、今夏多大な水害を受けたそうです。人民政府の人々が自ら出動し“水害に人力で勝つ”を合言葉に日夜活動したそうです。我々が訪岳した時は水位も下がり平穏でした。しかし三大名楼、岳陽楼の階段下の鳥居、その周辺のレストラン、アパート等は4～5mくらい水に浸ったキズ跡が生々しく残っております。沼津市及び街頭募金で集めた見舞金を届けてまいりました。

友好会館建設

数年前より市民レベルでの教育文化交流の一環として図書室の設備のある友好会館を建設する事になり、今回の訪岳で起工式を行いました。第八中学の校庭に千数百人という生徒、市民の歓迎を受け感激しました。今回訪岳した人達は各々数冊ずつの図書を持参し預けてまいりました。来年4月頃完成しますが、その節は沼津市民の多くの協力を得て図書等を寄贈したいものです。



▲ロープウェイの窓からの天子山

張家界

市民訪問団は、岳陽楼隣の着船棧橋より洞庭湖を西北に船で15時間。上陸した常德よりバスで5時間、雲一つない世界遺産、張家界へ。張家界は少数民族土家（トチャ）族の居住地武陵源の一郭にある国家森林公园です。10年程前に解放され江澤民国家主席も絶賛した張家界は、3千余りの奇岩、奇峰が林立しまさに秘境幽玄、山水画の世界そのままです。展望台からは雲海を、散策路からは恐怖感を……

土木屋の端くれ小生も岩質は？ 浸食作用か？ そんな事は忘れて頭を空にして オー ワンダフル…

活 動 あ れ こ れ

岳 陽 部 会

本多伝岳陽部会長に岳陽市榮譽市民の称号

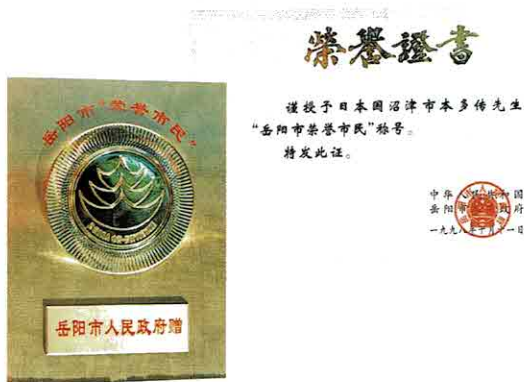
長年にわたり友好都市交流に貢献されている本多伝岳陽部会長に、岳陽市より榮譽市民の称号が贈られました。

友好都市提携以来、沼津岳陽友好都市協会会長、沼津国際交流協会岳陽部会長として岳陽市との交流における実績に対して贈られたものです。

来年4月には第八中学校に本多部会長の篤志

により「岳陽・沼津友好会館」が開館する予定です。会館の中には、図書室、懇話室、茶室、コンピュータ室などが配置され、友好交流、青少年交流の拠点として21世紀に向けてOPENします。

尚、岳陽市榮譽市民の称号を受けられた以前に、本年4月29日に勲五等瑞宝章を、7月1日には沼津市特別表彰を受けられました。



第7回春節祭開催のお知らせ

恒例となっております「春節祭」を下記の通り開催致します。

国境を超えて老若男女、旧暦のお正月を祝い、楽しいひとときを過ごしていただけるよう、スタッフ一同企画を練っております。多数のご参加をお待ちしております。

日 時 平成11年2月14日(日) 午後1時～4時 (受付開始12時30分)

場 所 ピアオオトミ (沼津市島郷)

参加費 一人500円 (軽食券代込)

内 容 手作り料理コーナー・餅つき・胡弓演奏・友好都市の子供達の書画展・お楽しみ抽選会・中国の歌・その他、バラエティーな企画を検討中です。

*軽食などの準備の都合上、参加希望の方は事務局にご連絡下さい。

《スタッフ募集》

*料理班…男女を問いません。力持ちの男性大歓迎!

*展示班・会場係…展示物の準備、会場設営、場内巡回

*舞台班…プログラム作成、進行係、人数不足しています。

マイクフォンの大好きな方大歓迎!

*駐車場係…地味な仕事です。でも欠かせません。

交代制をとりますのでまだ人数が足りません。

*受付係…チラシと入場券の作成、受付、案内

スタッフになっていただける方は、事務局にご連絡ください!!



活動あれこれ

国際理解教育部会

もう、見るだけじゃない！ さあ、一緒に踊りましょう！

10月4日(日)第一地区センターで、国際ダンスフェスティバルが開催されました。



約50名の参加者が10名ずつ5グループに分かれ、イラン、インド、韓国、トルコ、ペルーのダンスを体験。ダンスを覚えた後、用意されていた布・紙などを使用して即席の衣装を作り、最後にグループ毎に習ったダンスを披露。

講師は、アマザデ・モハメットさん（イラン）、石井シュクリシュナさん（インド）、櫻井玉順さん（韓国）、小宮山ハミエットさん（トルコ）、ハラ・ケイラさん（ペルー）。

初め恥ずかしそうに踊っていた参加者も、講師の上手なリードで最後には楽しそうに各国のダンスを楽しんでいました。



やはり、「踊らにや損々」は本当？

今年も盛況！ 英語＆日本語スピーチコンテスト

11月8日(日)、恒例となった英語＆日本語スピーチコンテストが市立図書館視聴覚ホールで開催されました。年齢・性別・職業・経歴がさまざまな出場者の顔ぶれを考慮して、技術面より内容を重視した審査が特徴。優劣つけがたいスピーチに審査員は悩まされましたが、入賞者は以下の通りです。



▲参加者全員で！！

英語の部

- 優勝 吉川美紀子さん 「The new experiences in New Zealand」
- 準優勝 石塚 恵さん 「Dreaming your Future」
- 第三位 笠原 恵さん 「How do we contribute to the world ?」

日本語の部

- 優勝 クリストファー・ユーデルさん (USA) 「外見の裏の真実」
- 準優勝 リ・チコンさん (マレーシア) 「人生の道」
- 第三位 デビッド・アジジさん (イラン) 「日本に来た感想」



▲両部門の優勝者



SEE YOU AGAIN!!

ふれあい部会



市役所前で！ 表敬訪問、緊張しました



あっという間の9日間でした
また逢いましょう



歓迎会で
“たいこ”を子供たちと
楽しみ、たいへん盛り上
がりました



歓送会での楽しい
“歌と踊り”
みんなエンター
テイメント



市立高にて柔道体験
思わず本気で…
「痛〜い！」

国際協力事業団の青年招へい事業でパプアニューギニア国の教員青年19名が、9月9日～17日にNICEの受け入れで来沼しました。

青年たちは教育行政の講義を受け、小学校・中学校・高校・国立工業高等専門学校を視察訪問し、児童・生徒たちと友好的に交流し、そして、教育関係者との意見交換会でも意欲的に発言しました。

また、ホームステイや柔道・弓道・剣道の日本武道も体験。「山あり、川あり、海ありの沼津の良さと人の温かさに触れて、とても嬉しかった。もっと時間が欲しかった」という意欲旺盛な彼らに、パプアニューギニアの明るい未来をかいま見ました。



沼津御用邸記念公園で…



街頭募金 “たくさんありがとう！”



私の琴、じょうずでしょ？



子供たちと、何を書いているのかな？



陶芸体験
できあがりを楽しみ
真剣、真剣

ホストファミリー報告

パプアニューギニアからのお客様

名古屋ファミリー

私ども家族がホストファミリーを務めますのは、これで3度目になります。これまでは欧米のお客様ということで、英語によるコミュニケーションで何とか切り抜けましたが、今回はいささか情報不足も手伝って不安でした。そもそもパプアニューギニアでの公用語も知りませんでした。

ご本人に会うまでは期待半分、不安半分でした。自己紹介の後、四方山話に花が咲きました。まずエリカさんの故郷について、簡単に説明を受けました。仕事の関係で都会に住んでいるものの、ご両親は田舎におられて、ご主人や子供たちと一緒に週末は田舎へ帰ることも多いそうです。都会の子どもたちの間では、どこの国でも問題になっている非行など、さまざまな問題が発生していることも知りました。伝統的な文化の中で静かに暮らしている世代と子どもたちの間に、急激な都会化が埋めがたい溝を作りつつあるようです。また、パプアニューギニアでは、女系社会というか、結婚しても女性の方が一族郎党の面倒をみる人が多いなど、大変興味深い話も聞くことができました。



翌日は子どもたちが家内の実家にエリカさんを案内しました。義母とは大変馬が合ったようで、お互い言葉は通じ合わなくとも、心は十分通じ合ったようです。義母の兄弟が太平洋戦争中ニューギニアで戦死したことも、お互いの心を近づけた要因だったのでしょうか。

日曜日には家族と共に箱根に行きました。車中の会話などから、いまだにマラリアで亡くなる人が多いこと、また食事の違いなどからでしょうか、いわゆる高脂血症が大変多く、心臓病で亡くなる方が大変多いことなど、医師として大変興味深い話も聞くことができました。



またエリカさんの誕生日がちょうど休養日となっていたために、ささやかな誕生パーティーを持つことができたのも、大変良い思い出となりました。

沼津滞在を通して、エリカさんの広い心が家族の心を大きく包み、とても温かい気持ちにしてくれたことに本当に感謝しています。東急ホテルでのお別れ会では、子どもたちも流れる涙を抑えることができなかったようです。太平洋のように大きく広く、温かいエリカさんの心に感謝するばかりでした。

最後に家族の言葉を添えて報告といたします。

(父 良輔)

★You are a nice family! I'm very very happy! エリカが私たちと過ごした数日間に何回、何十回この言葉を聞いたでしょう。大きな体いっぱい豊かな表情で……。率直に表現すること、されることのうれしさを教えてくれたエリカにまた会いたい!

(母 澄代)

★エリカの笑顔は命の美しさを映し出してくれました。そして、「あなたはとても恵まれているよ。感謝なくちゃ」という言葉にハッとさせられました。言葉の壁をはじめ、何もかもを忘れ一人の人間として真剣に話してくれたエリカに感謝しています。

(長女 希美 15歳)

★エリカは自分の思ったことを率直に表現できるすごい人だと思いました。わざわざ日本に来てくれたエリカに感謝しています。

(長男 琢磨 13歳)

★エリカと過ごした数日間、すごく楽しかったです。パプアニューギニアのいろいろなことを知ることができて、とてもうれしかったです。またどこかで会いたいです。

(次女 彩香 11歳)

カラマズー部会

リサ・カーペンター先生カラマズーより来沼

リサさんは、教育学がご専門で、実習期間に、子供たちと一緒に過ごすことが、どんなに楽しいことかすでに経験し、そしてどのようにして彼らと過ごすべきか、どうすればより近づくことができるか、いろいろ考えながら、授業をすすめているそうです。



9月5日(土)には、柿田川沿いで、歓迎パーティーをしました。美しい柿田川でのボート遊びで、カラマズーのいくつかの湖を思い出していました。来沼3日目にして、富士山頂を目指したり、着物ショーに出演して、すっかり日本文化びいきになっています。



180センチと背が高く、ここではジャイアントだとちょっとびり気にする24歳になったばかりの若い女性で、お誕生日には、生徒たちからたくさんカードや、抱えきれないほどのプレゼントをいただき、大喜びでした。ただいつものお母さんからのおめでとうコールがなかったのは、忘れたわけではなく、時差のせいでしたね。

日本の焼き物に興味があり、是非習いたいこと、時々、東京の友人を訪ねたり、訪ねられたりと忙しく過ごしています。クリスマスにみえるお母さんと京都に旅行したり、大晦日には除夜の鐘をつき、元日には日光で初詣をしようと計画がいっぱいです。



お知らせ

◆カラマズー市小中学生絵画展の日程◆

- ・平成11年2月14日 春節祭 (ピアオオトミ)
- ・平成11年2月20日～21日 ふじのくにワールドフェア (静岡市グランシップ)
- ・平成11年3月23日～28日 沼津市立図書館4F
- ・平成11年3月27日 国際交流フェア (学習院遊泳場)

とっても個性的な夢のある作品ばかりです。絵画を通じて、次世代にはばたく子ども達とのコミュニケーションをはかってみませんか??

ぜひご家族、同世代の子ども達にも見ていただきたい絵画展です。

どうぞ皆様お誘いあわせの上、ご来場ください。